

～愛南町養殖魚類の付加価値向上～
株式会社愛南サン・フィッシュ（愛媛県愛南町）

背景・課題

当地愛南町において養殖業は基幹産業であるものの、町内には加工施設が乏しく、活魚・鮮魚出荷中心の販売体制のため、流通量や魚価のコントロールができず漁家経営を難しくしている。

取組のポイント

水産業振興のためのファンドのもと設立された当社が、町内養殖生産者と業務資本提携を締結し、2019年4月稼働予定の新工場において、1次加工品や高次加工品等の製造、販売を実施。

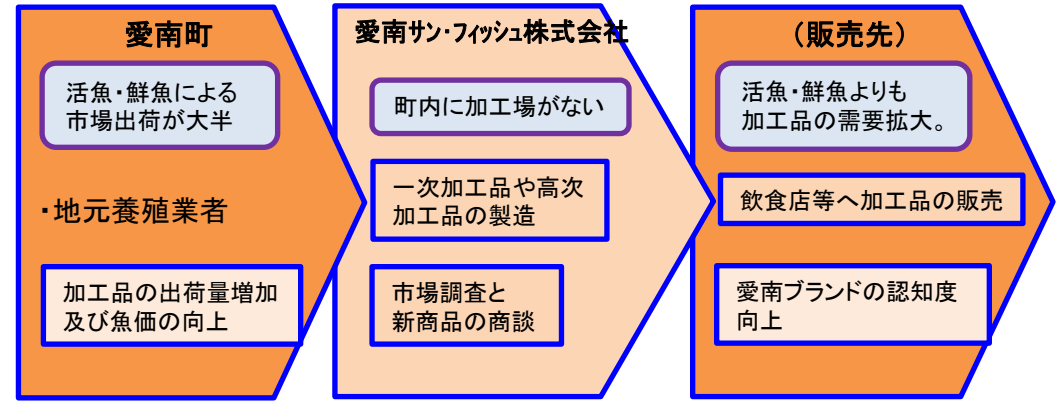
- ・市場調査、商談等を通じて、販売予定先のニーズ調査、販路開拓を行った。
- ・HACCP導入にむけて専門家からの指導を受けた。
- ・新商品を製造、販売予定先へ商品サンプルを提供し、商品に対する具体的な要望を徴収した。

取組の成果

- ・マダイ、カンパチを用いた商品サンプルの製造、提供を行い、マダイ商品4種類について高い評価を得た。
- ・新工場を建設し、新たに従業員を雇用。地域の雇用促進に寄与。
- ・愛南漁業協同組合と営業情報の交換会議の実施や、安定した仕入体制の構築等、連携体制を強化。
- ・マダイフィレを関西圏のホテルのレストラン向けや、航空会社の機内食向けに販売。
- ・海外に展開する回転寿司チェーン店等とも商談を開始。

プロジェクトフロー

国内有数の養殖生産だが、加工施設が乏しいため流通量や魚価の調整ができない



試作品製造



製造商品



パワポ作成年月
 (令和2年3月現在)